

「ハイパードルフィン」 HPD 02004 潜水船水温・塩分・深度計 (CTD)

最終更新日: 2018-07-31

ReadMe

潜航番号: **HPD 02004**

潜水船水温・塩分・深度計 (CTD): Raw

データポリシー: **JAMSTEC**

観測データ項目: 深度/圧力, 水温, 塩分, 溶存酸素

サイエンスキーワード:

海洋 > 海洋化学 > 酸素
海洋 > 海水温 > 水温
海洋 > 塩分/密度 > 塩分

クルーズレポート

http://www.godac.jamstec.go.jp/catalog/data/doc_catalog/media/KS-17-J04_all.pdf

① データのご利用にあたって

データ責任者

情報管理部

データの利用制限

データ利用の制限については **注意事項** をご参照ください。

引用方法

データの引用については **注意事項** をご参照ください。

観測機器

機器名:

無人探査機「ハイパードルフィン」CTDO



概要

3000m級無人探査機「ハイパードルフィン」に搭載されているCTD/DOは、検出部と制御・収録用パソコンの2つの機器から構成されている。

検出部はシーバード社製SBE-19 SEACAT PROFILER CTD/SBE43 DOである。ビークルには、水平スラスター前部の主浮力材下部へ水平に取り付けられており、耐圧深度4200m、最大使用深度は4000mとなっている。水中の電気伝導度、水温、圧力、溶存酸素濃度の各パラメータは毎秒1回測定され、船上の制御・収録用パソコンへ送信される。

制御・収録用パソコンにおいて、各計測データの収録とASCII変換、補正等および検出部内部のデータ管理、時刻設定、環境設定変更が行われる。

センサー仕様

シーバード社製SBE-19 SEACAT PROFILER CTD & SBE43 DO

センサー	計測範囲	精度	型式	S/N
水温	-5 to +35 °C	0.01 °C	SBE 19	1924638-3068 1924638-3069
電気伝導度	0 to 7 S/m	0.001 S/m		
圧力	0 to 6000 psi	0.02% of full scale range		
溶存酸素	0 to 15 ml/l	0.1 ml/l	SBE 43	0818, 0819

データ処理

1sec毎のデータに対して以下のソフトウェアSEASOFTデータ処理モジュールと同等の処理を実施した。

モジュール	処理内容
DATA CONVERSION	圧力、水温、電気伝導度、溶存酸素濃度の生データを実数値に変換する
FILTER	電気伝導度にローパスフィルターを使用し高周波データをスムーズにする
ALIGNCTD	温度測定時間差を補正するため圧力と比較して+0.5秒早める
DERIVE	塩分を算出するために使用される

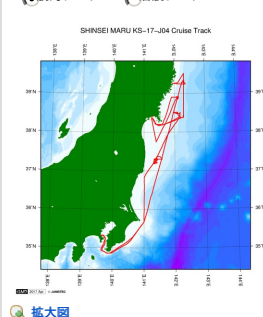
このデータについて

機器異常等のため、このデータについては処理を行いません。

Rawデータの提供を希望される方は上記「お問い合わせ」にお進みください。

関連情報

航海データ 潜航データ



KS-17-J04

船舶名: 新青丸

期間: 2017-02-11 - 2017-02-27

主席/首席: 土田 真二 (海洋研究開発機構)

プロジェクト名: [東北マリンサイエンス拠点形成事業 (TEAMS)]

課題名: 三陸沿岸から沖合底層における海洋生態系変動メカニズムの解明(東北マリンサイエンス)

更新履歴

2018-07-31 観測データを登録しました。

JAMSTEC
サイトポリシー
個人情報保護について
オフラインデータとサン
プルの利用申請
データポリシー

更新情報
サイト更新履歴
フィードー覧

一覧
公表成果一覧
公開情報件数
データを探す
地図検索
データツリー
詳細検索

船舶の紹介
なつしま
かいよう
よこすか
みらい
かいいい
ちきゅう
かいめい
新青丸
白鳳丸

潜水船の紹介
かいこう
しんかい2000
しんかい6500
ディープ・トウ
ハイバードルフィン
うらしま
よこすかディープ・トウ
6Kカメラディープ・トウ
6Kソナーディープ・ト
ウ
KM-ROV
シェル型パワーグラブ
爪型パワーグラブ
海底設置型掘削装置

航海情報へ

航海番号:

潜航情報へ

潜航番号:

Copyright 2011 Japan Agency for Marine-Earth Science and
Technology



JAMSTEC 国立研究開発法人
海洋研究開発機構
JAPAN AGENCY FOR MARINE-EARTH SCIENCE AND TECHNOLOGY

「ハイパードルフィン」 HPD 02004 潜水船水温・塩分・深度計 (CTD)

最終更新日: 2018-07-31

ReadMe

潜航番号: [HPD 02004](#)

潜水船水温・塩分・深度計 (CTD): Raw

データポリシー: [JAMSTEC](#)

観測データ項目: 深度/圧力, 水温, 塩分, 溶存酸素

サイエンスキーワード:

海洋 > 海洋化学 > 酸素

海洋 > 海水温 > 水温

海洋 > 塩分/密度 > 塩分

クルーズレポート

http://www.godac.jamstec.go.jp/catalog/data/doc_catalog/media/KS-17-J04_all.pdf

① データのご利用にあたって

データ責任者

情報管理部

データの利用制限

データ利用の制限については [注意事項](#) をご参照ください。

引用方法

データの引用については [注意事項](#) をご参照ください。

観測機器

機器名:

無人探査機「ハイパードルフィン」CTDO



概要

3000m級無人探査機「ハイパードルフィン」に搭載されているCTD/DOは、検出部と制御・収録用パソコンの2つの機器から構成されている。

検出部はシーバード社製SBE-19 SEACAT PROFILER CTD/SBE43 DOである。ビークルには、水平スラスタ前部の主浮力材下部へ水平に取り付けられており、耐圧深度4200m、最大使用深度は4000mとなっている。水中の電気伝導度、水温、圧力、溶存酸素濃度の各パラメータは毎秒1回測定され、船上の制御・収録用パソコンへ送信される。

制御・収録用パソコンにおいて、各計測データの収録とASCII変換、補正等および検出部内部のデータ管理、時刻設定、環境設定変更が行われる。

センサー仕様

シーバード社製SBE-19 SEACAT PROFILER CTD & SBE43 DO

センサー	計測範囲	精度	型式	S/N
水温	-5 to +35 °C	0.01 °C	SBE 19	1924638-3068
電気伝導度	0 to 7 S/m	0.001 S/m		1924638-3069
圧力	0 to 6000 psi	0.02% of full scale range	SBE 43	0818, 0819
溶存酸素	0 to 15 ml/l	0.1 ml/l		

データ処理

1sec毎のデータに対して以下のソフトウェアSEASOFTデータ処理モジュールと同等の処理を実施した。

モジュール	処理内容
DATA CONVERSION	圧力、水温、電気伝導度、溶存酸素濃度の生データを実数値に変換する
FILTER	電気伝導度にローパスフィルターを使用し高周波データをスムーズにする
ALIGNCTD	温度測定時間差を補正するため圧力と比較して+0.5秒早める
DERIVE	塩分を算出するために使用される

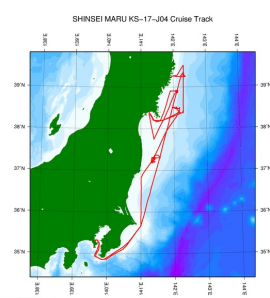
このデータについて

機器異常等のため、このデータについては処理を行いません。

Rawデータの提供を希望される方は上記「お問い合わせ」にお進みください。

関連情報

📍 航海データ 📡 潜航データ



KS-17-J04

船舶名: 新青丸

期間: 2017-02-11 - 2017-02-27

主席/首席: 土田 真二 (海洋研究開発機構)

プロジェクト名: [東北マリンサイエンス拠点形成事業 (TEAMS)]

課題名: 三陸沿岸から沖合底層における海洋生態系変動メカニズムの解明(東北マリンサイエンス)

更新履歴

2018-07-31	観測データを登録しました。
------------	---------------

JAMSTEC

サイトポリシー
個人情報保護について
オンラインデータとサンプ
ルの利用申請
データポリシー

更新情報

サイト更新履歴
フィードー覧

一覧

公表成果一覧
公開情報件数
データを探す
地図検索
データツリー
詳細検索

船舶の紹介

なつしま
かいよう
よこすか
みらい
かいいい
ちきゅう
かいめい
新青丸
白鳳丸

潜水船の紹介

かいこう
しんかい2000
しんかい6500
ディープ・トウ
ハイバードルフィン
うらしま
よこすかディープ・トウ
6Kカメラディープ・トウ
6Kソーナーディープ・トウ
KM-ROV
シェル型パワーグラブ
爪型パワーグラブ
海底設置型掘削装置

航海情報へ

航海番号:

潜航情報へ

潜航番号:



「ハイバードルフィン」 HPD 02004 潜水船水温・塩分・深度計 (CTD)

最終更新日: 2018-07-31

ReadMe

潜航番号: **HPD 02004**

潜水船水温・塩分・深度計 (CTD): Raw

データポリシー: **JAMSTEC**

観測データ項目: 深度/圧力、水温、塩分、溶存酸素

サイエンスキーワード:

海洋 > 海洋化学 > 酸素
海洋 > 海水温 > 水温
海洋 > 塩分/密度 > 塩分

クルーズレポート

http://www.godac.jamstec.go.jp/catalog/data/doc_catalog/media/KS-17-J04_all.pdf

① データのご利用にあたって

データ責任者

情報管理部

データの利用制限

データ利用の制限については **注意事項** をご参照ください。

引用方法

データの引用については **注意事項** をご参照ください。

観測機器

機器名:

無人探査機「ハイバードルフィン」CTDO



概要

3000m級無人探査機「ハイバードルフィン」に搭載されているCTD/DOは、検出部と制御・収録用パソコンの2つの機器から構成されている。検出部はシーバード社製SBE-19 SEACAT PROFILER CTD/SBE43 DOである。ビークルには、水平スラスタ前部の主浮力材下部へ水平に取り付けられており、耐圧深度4200m、最大使用深度は4000mとなっている。水中の電気伝導度、水温、圧力、溶存酸素濃度の各パラメータは毎秒1回測定され、船上の制御・収録用パソコンへ送信される。制御・収録用パソコンにおいて、各計測データの収録とASCII変換、補正等および検出部内部のデータ管理、時刻設定、環境設定変更が行われる。

センサー仕様

シーバード社製SBE-19 SEACAT PROFILER CTD & SBE43 DO

センサー	計測範囲	精度	型式	S/N
水温	-5 to +35 °C	0.01 °C	SBE 19	1924638-3068 1924638-3069
電気伝導度	0 to 7 S/m	0.001 S/m		
圧力	0 to 6000 psi	0.02% of full scale range	SBE 43	0818, 0819
溶存酸素	0 to 15 ml/l	0.1 ml/l		

データ処理

1sec毎のデータに対して以下のソフトウェアSEASOFTデータ処理モジュールと同等の処理を実施した。

モジュール	処理内容
DATA CONVERSION	圧力、水温、電気伝導度、溶存酸素濃度の生データを実数値に変換する
FILTER	電気伝導度にローパスフィルターを使用し高周波データをスムーズにする
ALIGNCTD	温度測定時間差を補正するため圧力と比較して+0.5秒早める
DERIVE	塩分を算出するために使用される

このデータについて

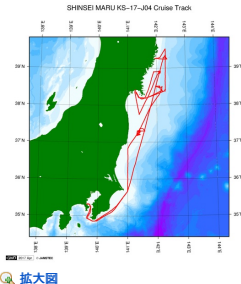
機器異常等のため、このデータについては処理を行いません。

Rawデータの提供を希望される方は上記「お問い合わせ」にお進みください。

関連情報

📍 航海データ

📡 潜航データ



🔍 拡大図

KS-17-J04

船舶名: 新青丸

期間: 2017-02-11 - 2017-02-27

主席/首席: 土田 真二 (海洋研究開発機構)

プロジェクト名: [東北マリンサイエンス拠点形成事業 (TEAMS)]

課題名: 三陸沿岸から沖合底層における海洋生態系変動メカニズムの解明(東北マリンサイエンス)

更新履歴

2018-07-31 観測データを登録しました。

JAMSTEC

サイトポリシー

個人情報保護について

オフラインデータとサンプルの利用申請

一覧

公表成果一覧

公開情報件数

データを探す

船舶の紹介

なつしま

かいよう

よこすか

みらい

潜水船の紹介

かいこ

しんかい2000

しんかい6500

ディープ・トウ

航海情報へ

航海番号:

Go

[データポリシー](#)

[更新情報](#)

[サイト更新履歴](#)

[フィード一覧](#)

[地図検索](#)

[データツリー](#)

[詳細検索](#)

[かいいい](#)

[ちきゅう](#)

[かいいい](#)

[新青丸](#)

[白鳳丸](#)

[ハイバードフィン](#)

[うらしま](#)

[よこすかディープ・トウ](#)

[GKカメラディープ・トウ](#)

[GKソーナーディープ・トウ](#)

[KM-ROV](#)

[シェル型パワーグラブ](#)

[爪型パワーグラブ](#)

[海底設置型掘削装置](#)

[潜航情報へ](#)

潜航番号:

Go

Copyright 2011 Japan Agency for Marine-Earth Science and Technology



JAMSTEC

国立研究開発法人
海洋研究開発機構

JAPAN AGENCY FOR MARINE-EARTH SCIENCE AND TECHNOLOGY